

くりかえす顔のかゆみと発疹 それって花粉が原因かも

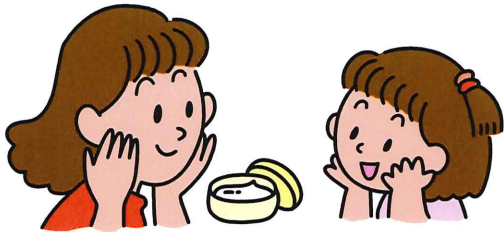


社会医療法人全仁会倉敷平成病院
皮膚科医長

嶋田 八恵

「毎年この時期になると顔がかゆいんです」「最近目と口の周りがかさがさして赤いんです」「化粧品が合わないと思って元に戻してみただけけれどかわらない」。これって私だけかと思っていた方。こういった方は結構多く、そして女性に多い症状なんです。

お顔は手と同じくらい常に露出しています。また皮膚が手より薄いので、発疹が出やすいのはなんとなく



わかる気がしますよね。お顔がかゆくなる原因として最も多いのはやはり石鹸・化粧品による接触皮膚炎です。この場合、原因となる物質が付着しないようにする、つまり思い当たる石鹸や化粧品等を中止することで改善することができます。しかし、思い当たるもの全部やめたり、変わったものにつけないようにしているし、保湿も言われたとおりしたのに、何回も何回もくりかえし顔がかゆくて赤くなってしまおうという方、もしかしたら『花粉が原因の皮膚炎』かも知れません。

つまり、皮膚で起こる花粉症と違っていただければイメージしやすいでしょうか。花粉が付着して鼻や目の粘膜に炎症を起こして、くしゃみ・鼻水・目の痒みが起こるように、肌に花粉が付着して顔がかゆくなるという感じですね。皮膚の薄い目の周りや口唇から顔面、頸部にかけてかゆみを伴った広範囲が出現し、カサカ

サしたり化粧のりが悪くなったりもします。

とはいうものの、「皮膚は角質という強力な外来侵入物からからだを守る防壁があるのになあ」、「そんな簡単に皮膚に花粉が入ってしまうのかなあ」と思いませんか？そこで冒頭の『女性にお・お・い』を思い出してください。お化粧をするとき落とすとき、気をつけていても皮膚に摩擦を加えることになると、角質に傷をつくってしまいます。またアトピー性皮膚炎などでもともと皮膚のバリア機能が低下しやすい方も、花粉の影響により皮膚の悪化をおこしやすいのです。



鼻や眼の花粉症がスギ花粉だけの原因ではないように、ほぼ一年中花粉による皮膚炎は起こりうると考えてよいでしょう。『花粉皮膚炎』とい



うと、主に『スギ花粉皮膚炎』を指すようなのですが、実際はスギ花粉の飛散時期を過ぎてから秋にかけて症状のある方も少なくありません。

血液検査等で原因の花粉が特定できることもあります。毎年同じ時期に顔や首がかゆくなるのがわかっている場合、保湿やかゆみ止めの外用のほかに抗アレルギー剤の内服をお勧めしています。また、帰宅後の早めの洗顔や、タオルや衣類をなるべく室内に干していただくなど、日常生活の中でのちょっとした注意も必要です。

「あれ、そういえばいつもこの時期肌の調子悪いし顔がむずむずするな」と思ったら、一度皮膚科にご相談ください。